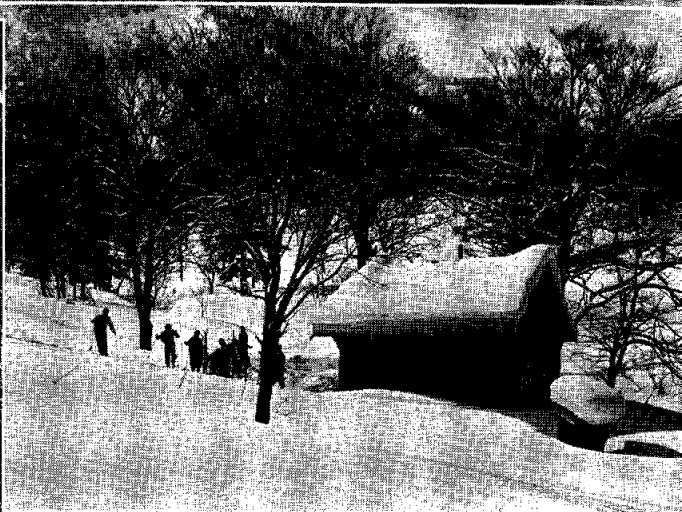
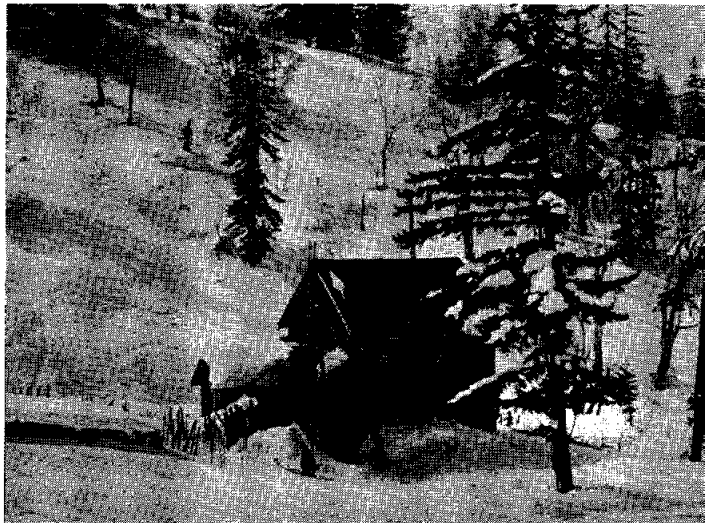


# 北海道の山小屋

〔写真提供〕

|   |    |   |
|---|----|---|
| 村 | 熊  | 稗 |
| 本 | 谷  | 田 |
| 輝 | 剛  | 義 |
| 夫 |    | 貞 |
|   | 山  |   |
|   | 口  |   |
|   | 透  |   |
| 萩 | 鮫  |   |
| 千 | 島  |   |
| 賀 | 惇  |   |
|   | 一郎 |   |



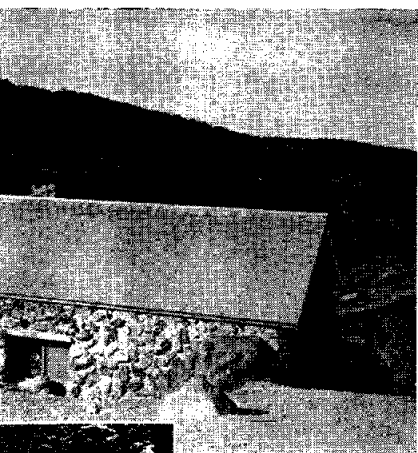
上—奥手稲・山の家（昭5）

中—空沼小屋（昭3・空沼岳）

下—パラダイス・ヒュッテ（大15・手稲山）

左—ヘルベチャ・ヒュッテ（昭2・小樽内川上流）

避難小屋 (昭32・旭岳)



勝岳荘 (昭19・十勝岳)  
(34年焼失)



冷水小屋 (昭27・札幌岳)

無意根小屋 (昭6・無意根山)



仰岳荘 (昭34・勇駒別温泉)

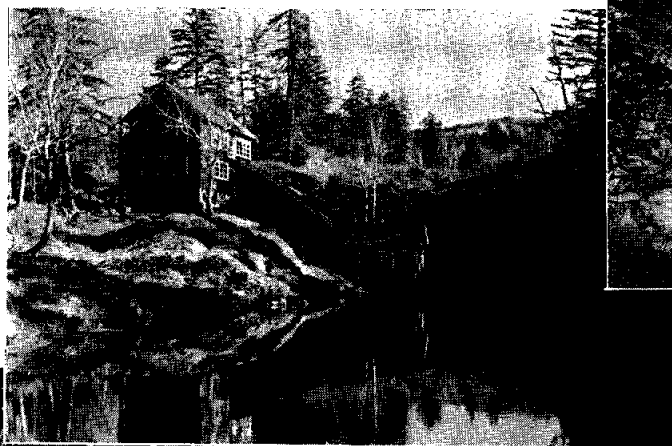


池の姿見

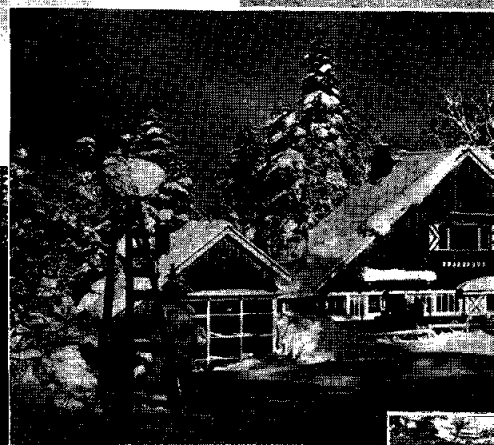


白雲岳避難小屋 (昭29)

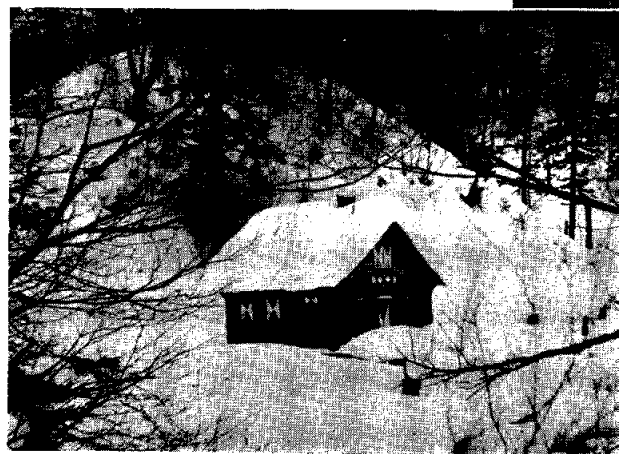
白雲荘 (昭15・勇駒別温泉)



白銀荘 (昭8・十勝庁)



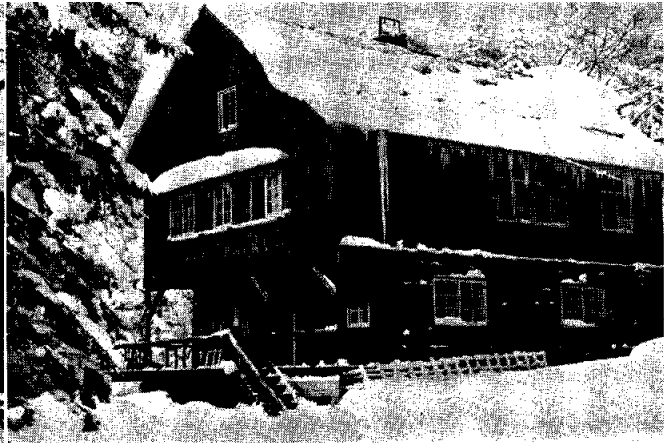
ユーフレ小屋 (昭35・芦別岳)



白井小屋 (昭26・余市岳)



横 岳 荘 (昭34・横津岳)



銀 嶺 荘 (昭35・春香山)



上—羊 蹄 山 避 難 小 屋 (昭47)

下—チ セ ハ ウ ス (昭25・ニセコ)

右—国 鉄・山 の 家 (昭11・ニセコ)

『日本山岳会』発行の「山日記」四十七年度版によると北海道の山小屋は四七とあるから、ここに集められた数はその半数にも満たない。というのも、ここではなるべく環境をも含めたものという条件で選んだ結果、心ならずもこれだけに絞らざるを得なかったわけである。それでも大体、北海道における主な山小屋は紹介し得たかと思う。

すでに焼失、倒壊寸前、あるいは移管替えのものも掲載したが、これらが岳界に果たした役割りの大きさを考えると、やはり除外することができなかったからには可成りな。こうした意図のもとに写真の選別はしてみたものの、なにしろこの限られたスペースでもあり、満足のゆく効果を得られなかったというのが実感である。

註—写真説明の( )内の数字は小屋の新設または改築年度であるが、もしもこの中に誤りのあった場合、ご教示いただければ幸いである。

〔山口記〕

